

「友だちの大切さと、これからの自分」

阿蘇中学校 2年

よこお れんね
横尾 恋音

私はクローン病という難病に指定されている病気を患っています。二年生に上がった最初の時期から、腹痛が起き始め、最初は症状が軽く、(大丈夫だろう)と思っていました。だんだんと二、三分にわたる腹痛

「いつでも待つてるから早く学校に来てね。」という言葉に支えられました。毎日連絡をくれた子や、手紙を送ってくれた子もいて、とても元気になりました。退院が近づいてきて、ヒュミラを打つ練習がありました。ヒュミラの注射は、お腹に打つもので、ボタンを押すことで針が出て、注射できる仕組みでした。練習の日は初めてだったの、四本打ちました。二本は病院の先生がお手本として打ち、残りの二本は私が打ちました。思ったより痛くなく、すぐ注射にも慣れたのでよかったです。退院の日が決まり、退院をして、久

が一日に十回程起こるようになりました。その影響で、体育大会の練習も徐々に参加できなくなりました。その後も症状は治まらず、親に相談して、病院に行ったとき、

「腸が浮腫んでいて、炎症が起きている。」

と言われ、一か月分の薬を渡されました。しかし、一か月飲んでも症状は変わらず、前より症状がひどくなり、腹痛が起きたら立っていられなくなりました。(これはおかしい)と思い、地元の病院に行きました。検査などが終わり、病院の先生から「クローン病の可能性が高い。」

と言われ、私はとても混乱しました。病院の先生に詳しく病気について聞いたところ、クローン病とは七万人に一人の確率で起こる病気で、小腸や大腸に炎症を起し、腹痛や下痢・体重減少を引き起こす病気で、そ

の時の私の症状によく似ているものでした。そして、詳しく検査が必要になったため、次の日には熊本市内の病院を受診しました。

病院に着いて、採血や大腸検査など様々な検査を行いました。検査前は不安でいっぱいでしたが、お母さんや看護師さんが励ましてくれました。検査では麻酔をして、気づいたら病室にいました。その後検査結果を受けて、担当の先生から「確実にクローン病だろう。」

と告げられました。「クローン病は絶対に治ることはなく、大人になっても付き合っていかなければならない病気です。しかし、治療を続けることで、普通の人と同じ生活ができるようになります。」

最初は入院も初めてだったので、とても不安な気持ちでいっぱいでしたが、看護師

さんも優しい人が多かったので、すぐに入院生活にも慣れました。特に、両親の支えは大きく、仕事が忙しい中でも毎週面会に来て楽しい話で笑わせてくれたり、「大丈夫だよ。」と寄り添ってくれたりしました。

しかし、そんな中でも、腸を休めるために十日程ずっと絶食する期間が続き、とてもきつかったです。また三日に一回採血と点滴の差し直しがあり、検査も一週間ずっと続いていました。

検査が無事に終わったとき、治療の説明がありました。

「ヒュミラという自己注射を二週間に一本打つ治療法と、薬を飲む治療法の二つをしていきます。」

と言われました。私は、怖い気持ちと不安な気持ちで、心の中では(大丈夫)と思っています。勝手に涙が流れ、泣いたときもありました。

が、差別やいじめをしてくる人もおらず、私のことをわかって、寄り添ってくれる友だちがたくさんいたので、不安もなくなりました。学校に登校することができるようになり、とても楽しく過ごすことができました。

私はこれから、病気をもっている人の味方でありたいです。また、自分が支えてもらい、優しい言葉をかけてもらったように、友だちや周りの人に寄り添い、支えていけるような人になりたいです。

先生からのコメント

恋音さんは、常に明るく学校生活を過ごし、たくさんの友達と関わっている姿が印象的です。そんな中で、クローン病と診断され、今までは違った生活への大きな不安を感じていました。大好きだった学校に通えないことの不安、好きな友達と会えないことの寂しさを強く感じながら病気と向き合い、治療を続けていました。そんな恋音さんだから

こそ、当たり前だと思っていた日常の素晴らしさ、友達、家族がいることの大切さを感じることもできました。現在、元気に学校生活を過ごし、明るく友達と関わっています。元気がない友達がいた時には寄り添い、励ましの言葉をかけ、何気ない日常に幸せを感じ、友達、家族への感謝の気持ちをもって過ごしている姿が見られます

第7回致知会地域セミナー オンライン (Zoom)

「アルコール依存症を理解する・支える」
～アルコール依存症を支える人たち～

令和7年11月22日(土) 10:00～12:00 (入室9:45)

講師

水澤 都加佐先生 HRI 水澤都加佐カウンセリングオフィス 所長
当事者 (ゆっこ様) アメリカ・ロサンゼルス在住
ご家族 (きら様) ※同時通訳つき

主催：社会福祉法人致知会 問合せ先：〒869-2226 阿蘇市乙姫1600番地1
養護老人ホームあそ上寿園 Tel 0967-32-5501 担当：藤本

参加費無料



QRコードかID・パスコードから、どなたでも自由にお入りいただけます。

ID : 867 9580 9088
パス : 2025

— 新築・注文住宅・建て替え・リフォーム・リノベーション・土地探しのお手伝い —



SHIGA HOME
ASO HAPPY LIFE

阿蘇で一番お客様を幸せにする工務店を目指して！
高性能・省エネな家づくりから、住む人とペットに優しい住まいまで
阿蘇の住まいに関する事はなんでもご相談下さい！



インスタ更新中！

(有)南部志賀工務店〔シガホーム〕 〒869-2222 熊本県阿蘇市西町86-1 TEL:0120-931-403

阿蘇医療センター (電話予約センター直通)
 ☎ 34-0311 ☎ 34-0319
 窓口受付時間 8:30～11:30 予約受付時間 8:30～11:00
 (一部診療科を除く) 14:00～17:00
 ※診療は前日までの予約制。 ※土日、祝日、年末年始を除く。
 (緊急時と小児科を除く)



出前講座を開設しています

当院では、地域の皆さまを対象とした出前講座を開設しています。

出前講座は、疾病の予防・傷病の手当・諸検査・栄養管理などについて、当院の職員が有している専門的な知識・技術等を市民の皆さまに紹介・解説する場となっています。

当講座が、市民の皆さまの健康管理に関する意識や知識の向上にお役に立てれば幸いです。

●申込方法

- ①希望日の1ヶ月前(医師の場合は2ヶ月前)までに、申込書を下記に提出してください(FAX可)。申請書は、病院ロビーやホームページ上に準備しています。(※診療の都合上、日程を調整させていただく場合があります。)
- ②日程や内容などを打ち合わせるため、団体・グループの代表者(担当者)あてに当院出前講座担当からご連絡します。
- ③当日、ご指定の会場へ当院スタッフが講師としてお伺いします。

Q.申し込みができるのは?

阿蘇市内にお住まいか、通勤、通学している人で構成され、約10人以上の参加が見込まれる地区・会社・学校・施設・グループなどです。

Q.講座を開くことができる時間帯は?

平日(月～金)の午後1時から午後5時まで、所要時間はおおむね30分～1時間程度です。

Q.講座の会場や講師の費用は?

会場の手配や準備、費用負担などは申し込まれた団体、グループでお願いします。場所は阿蘇市内に限ります。また、講師料は無料です。

問合せ先・申込書提出先

阿蘇医療センター事務局 総務課 経営企画係
 〒869-2225 阿蘇市黒川1266
 TEL: 34-0311 FAX: 34-2273



◀詳細や申込書のダウンロードはこちらから



阿蘇ゴルフ練習場 気分爽快!! 打ちっぱなし練習場が新登場!!
RENEWAL OPEN!!

年中無休 除年末年始
営業時間 10:00-21:00 **TEL** 0967-34-2340
住所 〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川150

求人情報 シフト制/長時間勤務も相談可能
勤務時間 9:00-22:00 (4-5時間程度)
時給 1,200円(9:00-18:00) 1,300円(18:00-22:00)

図書館へ行こう! Aso Library News

☎阿蘇図書館 ☎ 32-0067 / 一の宮図書館 ☎ 22-2916 <http://www.aso-lib.jp/>

新着案内

『お疲れ日本人の本当の休み方』

梶本 修身 著 (Gakken)

様々なストレスなどに対し、疲労専門医が、100% がんばりがちな日本人のための正しい休み方、疲労が回復する食事術、疲れない働き方などを紹介する。



『すごい小規模宿の作り方』(陽だまり出版)

宗像 瞳 編著 石渡 浩 編著 (フォレスト出版発売)
 空き家などを活用して、少ない初期投資でスタートできる「小規模宿・民泊」開業と資金調達の実践ガイド。小規模宿ビジネスの始め方を体系的に解説する。



『思ひ出の記』小泉 節子 著

小泉八雲記念館監修 (ハーベスト出版)

小泉八雲の怪談作品の語り部であり、その再話文学創作の最大の功労者でもある妻・節子が、夫の没後、ともに過ごした13年余りの日々を回想した記録。



『いぬさんなんのぎょうれつ?』

オームラトモコ 著 (ポプラ社)

グレート・デーン、ダルメシアン、チャウ・チャウ、ミニチュア・シュナウザー、チワワ…。50匹が大行列。その先には何があるのでしょうか?



『ヤバくない? ネコなら速攻にげてるよ』

Jam 著 (角川春樹事務所)

正直、ヤバくない?と思っても、人には言いづらいのが人間関係の悩み。「多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。」の著者による心をすーっと軽くする60の処方箋。



移動図書館

阿蘇・一の宮地区 (11月7日 金・12月5日 金)

西役犬原公民館	10:00～10:10
▼	
竹原公民館	10:15～10:30
▼	
坊中公民館前	10:40～10:55
▼	
赤水駅前	11:15～11:25
▼	
宮本酒店前(車帰)	11:35～11:45
▼	
坂梨公民館	15:15～15:25

波野地区 (11月12日 火・12月10日 火)

波野保健福祉センター	11:20～11:30
------------	-------------

※天候や道路状況により巡回を中止することもあります。

おはなし会

おはなしボランティア『おはなしアップル』のおはなし会を開催します。参加は無料です。ぜひ、ご参加ください。

とき 11月22日(土) 午前10時30分

ところ 阿蘇図書館

菊池・阿蘇・山都の昭和100年記念最後の写真集
2025年11月下旬刊行予定
1000部限定出版
定価 ¥9,990 (税込) ※満額になり次第、締め切らせていただきます

ご予約受付中!
井野書店 32-0445
松谷文華堂 32-0154